

たぐすく 田城

宇検村立田検中学校
学校だより NO 9
令和4年1月27日

「立志式」を機会に人間としての成長を！ 校長 大脇 和久

明けまして、おめでとうございます。今年も、田検中学校の職員が一丸となって、23名の生徒たちのために精一杯頑張ります。保護者・地域の皆様方の学校に対する御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

この3学期は、生徒の皆さんにとって1年間のまとめの学期であり、次の学年への準備のための学期です。3年生にとっては、中学校生活と義務教育の締めくくりであり、次なる進路に向けた準備の期間になります。

3学期もいろいろな行事等がありますが、1・2学期同様の一つ一つの行事等を、23名一人一人が自覚と責任をもって一生懸命に取り組み、成功させ、充実した学期にしてほしいと思います。

さて、2月4日(金)に2年生5名が主役となる「立志式」があります。「立志式」は、昔の武士社会で、大人の仲間入りをし、社会から一人前の大人として認められる、14歳の立春の日に行われた「元服式」に由来するものです。そしてその「元服式」は、今の「成人式」に当たります。昔の武士の社会では、14歳は立派な大人として扱われました。現代でも、14歳という年齢は、「少年法」が適用される年齢で、もう子どもではなく、非行・問題行動等については、社会的責任が一層重くなり、悪いことをすれば、刑事責任も問われ、刑罰も受けるようになる年齢です。なので、14歳という年齢は、自分の言葉と行動に責任をもたなければならない年齢なのです。

皆さんのよく知っている郷土の先人の「西郷隆盛」が尊敬した武士で、越前藩(今の福井県)の幕末の志士の「橋本左内」という人物を知っているでしょうか。「橋本左内」は、「立志式」を迎えた2年生の皆さんと同じ14歳の時に「啓発録(けいはつろく)」という、自分自身の行動を戒める5箇条を残して、実行しています。その中に「立志」という1箇条があり、「志を立て、人生の目標を立てよ」と自分自身に言い聞かせています。他の4箇条は、「甘えや我がままから抜け出せ」、「怠け心は許さない」、「学問だけでなく、正しい生き方を学べ」、「互いに励まし合い、高めあう友をもて」と「啓発録」に記し、自分に言い聞かせ、実行しました。

「立志式」で、2年生一人一人に自分の立てた目標を発表してもらおうことになっていますが、皆さんと同じ年齢で決意を固め、実行した「橋本左内」に習い、皆さんも「立志式」を機会に、自分の立てた目標をしっかりと自覚し、実現できるように努力して欲しいと思います。そして、人間として更に成長してくれることを期待しています。



新年に抱負を～始業式～

今年も、新型コロナウイルス感染症の影響で2日間の臨時休業がありました。13日(木)に3学期始業式がありました。各学年の代表が新年の抱負を話しました。2年生の松山和



心さんは「いろいろなことに挑戦し、伝統を引き継いでよりよい学校にしたい。」と発表しました。また、3年生の溝辺ひなのさんは「しっかりと勉強して、志望校に合格し、仲間と思い出をたくさん作りたい。」と発表しました。それぞれ新年を迎えて新たな気持ちで3学期に臨んだと思います。進学・進級に向けて、新型コロナに負けずにみんなで頑張りましょう。

受験をみんなで制す～3年生を励ます会～

13日(木)、始業式後に受験に向けて「3年生を励ます会」を開催しました。

副会長の山下大地さんは「先輩方が朝・昼・夕に勉強している姿がとても格好よかったです。僕たちも見習って頑張ります。」と言葉を贈りました。杉浦天さんと泉伶音さんを中心に、ささやかですがエールを送りました。3年生の藤明生さんが「皆さんの思いを背負って頑張ります。」と応えました。受験で自分の実力を発揮してほしいと思います。



力試しを～鹿児島学習定着度調査～

18日(火)と19日(水)に1・2年生は鹿児島学習定着度調査がありました。これまで学習した成果や自分の実力を試すための調査です。

受けた後、「基礎が多くて、意外と簡単でした。」という生徒もいました。県や地区などの平均も出されます。果たして本校の結果はどうでしょうか。結果は後日お知らせします。これからも継続的に勉強してほしいです。



立志式の御案内

日時 令和4年2月4日(金)
15:15～15:40(25)

立志式

場所 田検中学校体育館

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入場者は原則、2年生の保護者のみに制限する対策を取って実施する予定です。また、立志式後の記念講演会は中止することにいたしました。



はじめの一步～私立高校入試～



22日(土)から私立高校入試が始まりました。3年生は今まで、朝や昼休み、放課後に自主学習や補充学習に一生懸命取り組んできました。途中では「合格できるか不安です。」や、「〇〇は自信あるけど、〇〇は自信が全くないです。」という会話もありました。しかし、今まで努力を継続してきたを21日の事前指導で校長先生から「適度な緊張感をもって、いつもどおりに行動すれば、君たちなら大丈夫。」と激励の言葉をいただきました。担任の先生から受験票を受け取ると、和やかな雰囲気が消え、一気に緊張がみなぎりましたが、同時に引き締まった表情にもなりました。

試験が始まったときの周りのペンの音がすごかったのですが、焦ることなく落ち着いて解けば大丈夫です。面接は、カミカミで自分で何を言っているか分からなくなりました。焦りすぎて「あー」などの言葉遣いが出てしまいました。試験は勉強をしっかりと、面接は伝える意思があれば大丈夫です。(3年 柳原 結)

5分前には着席しないといけなかったのですが、休み時間が3分くらいで、しかもトイレがすごく混んで大変でした。数学と英語は時間が足りず、国語は文法が出ました。理科は、意外と覚えていないと書けない問題が多くて驚き、社会は憲法が出て、全部覚えてなかったもので、分かりませんでした。(3年 富山 愛琉)

前日の勘を信じてください。「うそ！出てる！」という問題が何問も出てきました。教科書で少しでも出そうだなと思うところは見た方がいいです。5教科終了後の面接は緊張の第2波で手足がブルブルでした。面接官が優しく、たくさん練習していたので、落ち着いてできました。(3年 峯 和奏)

本年度も新型コロナウイルス感染が拡大し、受験も心配されましたが、6人全員が無事に入試を受けることができました。後は全員合格していることを祈ります。

実力テスト&公立願書書き

14日(金)と15日(土)に3年生にとっては、最後の実力テストがありました。公立高校の志望校を最終決定するテストでもあります。冬休みまで頑張ってきた成果を出せたのでしょうか。14日の午後からは、公立高校の願書書きも行いました。今年は、全員の第一志望校が公立だったから、緊張した面持ちで、慎重に一文字一文字記入していました。これから更に勉強して、第一志望校で有意義な高校生活が送れるように頑張ってください。



異文化の理解を深めて～クアラルンプールとのオンライン授業～

15日の土曜授業でクアラルンプール(マレーシア)日本人学校の森永紀子先生にオンラインでマレーシアについて授業をしていただきました。この授業は、以前松崎先生がいらっしゃった学校なので、実現できました。マレーシアの食文化や、生活習慣、自然等についてたくさん学びました。



マレーシアのことをあまり知らなかったから、話を聞けてよかったし、今の日本と逆の季節が本当にあるんだと、びっくりしました。これからマレーシアのことについて調べてみたいです。(1年 玉利 心奈)

マレーシアと日本との位置は全然違っても、共通することがいくつかあったので、少し親近感がわきました。それに、青いご飯やトイレのシャワーなど驚くことばかりだけれど、きっと楽しいだろうなあ～と思いました。文化が違うからこそいろいろな発見ができるので、今日の講話で知ることができたので、私も海外に行ってみたいです。そして、マレーシアの太陽もいつか見てみたいです。(3年 峯 和奏)

新しい物が続々と～新刊図書と放送設備～

図書室に「5分で読書」や「3分で読める」シリーズ等、司書の先生や先生方が厳選した本が新しく入りました。その他、念じながら本を開くとその日の行動や、恋愛について示してくれる本等もあります。是非図書室へ行って、読んでください。また、放送設備も新しくなりました。CDを素早く再生でき、屋外への放送もできるようになりました。



【2月】のおもな行事

- 1日(火) 1・2年三者相談・3年教育相談
 - 4日(金) 立志式(6校時)
 - 8日(火) テスト前部活停止期間(～16日)
 - 9日(水) 薬物乱用防止教室
 - 10日(木) 滝の園との交流会(5・6校時)
 - 15日(火) 学年末テスト(～17日)・PTAあいさつ運動
 - 17日(木) 3年学級PTA
 - 18日(金) スクールカウンセラー来校
 - 26日(土) 南大島バレーボール大会(～27日)
- ※ 新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、中止や変更になる場合があります。

